公益財団法人 中山人間科学振興財団

平成28年度事業計画書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

この年度に実施する助成、褒賞等の各事業は次の計画による。 本年度のテーマは「生体情報のモニタリング」とする。その趣旨は、別紙「趣意書」の通りである。

1. 助成事業

(1)研究助成

学際的でユニークな『人間の科学』に関する研究の内、本年度は「生体情報のモニタリング」の分野を助成する。

4月中旬に公募開始、6月15日締め切り。募集方法は、中山書店のホームページ上(財団にリンク)に応募要項等を載せ、電子文書による応募とする。UMIN(University Hospital Medical Information Network)よりリンクを張るなど、インターネットを利用する方法を主とし、その他助成財団の冊子に当財団を登録、また状況によっては、研究誌・学会誌などに応募要項を掲載する。7月の選考委員会の選考を経て、8月の理事会で助成対象者を決定、9月に助成金を交付する。

研究の規模に応じて1件あたり50万円から100万円とし、総額400万円とする。

(2)国際交流助成

海外渡航助成と海外研究者受入助成の二通りとする。本年度テーマと直接関連のないものも受け付ける。 4月中旬に公募開始、6月15日締め切り。募集方法は、上記(1)研究助成と同じで、中山書店のホームページ上(財団にリンク)に応募要項等を載せ、電子文書による応募とする。UMIN(University Hospital Medical Information Network)よりリンクを張るなど、インターネットを利用する方法を主とし、その他助成財団の冊子に当財団を登録、また状況によっては、研究誌・学会誌などに応募要項を掲載する。7月の選考委員会の選考を経て、8月の理事会で決定、9月に助成金を交付する。

海外渡航助成金、海外研究者受入助成金ともに、1件あたり10万円から50万円とし、総額200万円とする。

2. 褒賞事業

本年度は、「生体情報のモニタリング」の分野から募集する。4月中旬に公募開始、6月15日締め切り。 募集方法は、上記1. 助成事業と同様、中山書店のホームページ上(財団にリンク)に応募要項等を載せ、電子文書による応募とする。UMIN(University Hospital Medical Information Network)よりリンクを張るなど、インターネットを利用する方法を主とし、その他助成財団の冊子に当財団を登録、また状況によっては、研究誌・学会誌などに応募要項を掲載する。他薦に限る。また、関連する学会・協会の代表者又は研究施設の施設長に推薦を依頼する。なお、奨励賞は原則として、公募が切時45歳未満とする。7月の選考委員会の選考を経て、8月の理事会で受賞者を決定、9月に賞金を交付する。 大賞(賞金300万円)を1件、奨励賞(賞金100万円)を1件とする。

3. 中山賞(大賞・奨励賞)受賞者・研究助成者との会食会

大賞受賞者、奨励賞受賞者、研究助成対象者及び理事、選考委員で、平成28年9月22日(木)に開催する。

4. 褒賞、研究助成(含む国際交流助成)の成果の発表

第24回(平成27年度)の褒賞、研究助成(含む国際交流助成)の研究成果ならびに活動内容の報告を中山人間科学振興財団のホームページに順次掲載予定。

5. 財団創立25周年記念事業

平成28年10月29日(土)午後、神田学士会館において、記念シンポジウム「人間科学における二人称的アプローチ」、記念式典、祝賀パーティーを開催する。 また、25周年記念特別出版:萬年甫著「滞欧日記1955~57」および、中山人間科学振興財団25年史《25年の歩み》の刊行を行う。